2025 年 6 月 6 日

三菱ふそうトラック・バス株式会社
三菱自動車工業株式会社
Ample Inc.
ヤマト運輸株式会社

バッテリー交換式 EV の実用化に向けて、
150 台超の車両を用いた実証を 2025 年 9 月から東京都で実施

三菱ふそうトラック・バス株式会社（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長・CEO：カール・デッペン、以下：MFTBC）、三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下：三菱自動車）、Ample Inc.（本社：アメリカ合衆国、CEO：ハレド・ハッソウナ、President：ジョン デ ソーザ、以下：Ample）、ヤマト運輸株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：阿波 誠一、以下：ヤマト運輸）の 4 社は、バッテリー交換式電気自動車（EV）とバッテリー交換ステーションの、物流事業者の業務における実用性に関する実証（以下：本実証）を、2025 年 9 月から東京都で行います。本実証では、150 台超のバッテリー交換式 EV と 14 基のバッテリー交換ステーションを使用します。本実証は東京都および東京都環境公社の 2024 年度「新エネルギー推進に係る技術開発支援事業」に採択されています。

※画像はイメージです。

■ 本実証の概要

1.	実証開始時期	2025 年 9 月	
2.	車両台数	150 台超　※実証期間中に順次拡大	
3.	バッテリー交換ステーション数	14 基（予定）　※実証期間中に順次拡大	
4.	場所	東京都内の複数箇所	
5.	参加企業の役割	MFTBC	EV 小型トラック「eCanter」バッテリー交換式車両の企画・提供・整備
		三菱自動車	軽商用 EV「ミニキャブ EV」バッテリー交換式車両の企画・提供・整備
		Ample	バッテリー交換ステーションの設置・運用
		ヤマト運輸	集配業務でバッテリー交換式 EV を使用
6.	検証内容	（1）バッテリー交換式 EV の大規模運用 （2）バッテリー交換ステーションにおける異なるブランド・サイズの車両の運用 （3）集配業務における実用性や車両性能 （4）内燃車、充電式 EV と比較した経済合理性 （5）交換式バッテリーEV の運用における各種基礎データの取得	

バッテリー交換式 EV は、従来の充電方法と比べて車両の待機時間を大幅に短縮することが可能です。本実証では、バッテリー交換ステーションを設置し、バッテリー交換を全自動で行います。バッテリー交換の目標時間を 5 分間に設定しており、物流のダウンタイム短縮につながるほか、バッテリーを手動で交換する必要がないため、ドライバーの負担軽減にもつながります。Ample のバッテリー交換ステーションは、コンパクトかつ短期間で組み立てが可能なため、東京都のような高密度な都市環境においても効率的なインフラ整備を実現し、実用的な EV シフトのソリューションとなり得ます。

以前から実証を行っていた MFTBC、Ample、ヤマト運輸に加え、今回、2011 年に軽商用 EV であるワンボックスタイプの「ミニキャブ・ミーブ（現ミニキャブ EV）」を市場投入し、長年の知見と経験を有している三菱自動車が参画することで、さらに幅広い物流事業者のニーズに応えます。

4 社は本実証を通じて、バッテリー交換式 EV の実用化と商用 EV のさらなる普及に向け、バッテリー交換技術の確立および運用基盤の構築を目指します。さらに、温室効果ガス排出量の削減に向けて、バッテリー交換ステーションでの再生可能エネルギー由来電力の使用を検討します。

■参画パートナーの募集

本実証の開始にあたり、実証に参画する車両メーカーや物流事業者などのパートナーを募集します。*

*参加を検討・希望される場合、fleet@ample.com までご連絡ください。

■取り組みの背景

日本政府は 2050 年カーボンニュートラル社会の実現、および 2030 年までに温室効果ガスを 2013 年比で 46%削減することを目指しています。2022 年時点で日本の総 CO_2排出量の約 19%を占めている運輸部門では、商用車の電動化が喫緊の課題となっています。

ヤマト運輸は 2022 年以降、複数の車両メーカーとバッテリー交換式 EV の規格化・実用化に向けた検討および実証を行ってきました。また MFTBC、Ample、ヤマト運輸は、2024 年 8 月から 11 月まで、京都府京都市にて Ample のバッテリー交換ステーションおよび MFTBC のバッテリー交換式の「eCanter」を使用した、集配業務における実用性の実証を行いました。目標としていた車両品質を確認できたほか、運用方法のノウハウの蓄積や、車種や車両ブランドを問わずバッテリー交換ステーションが共用できる点を検証しました。

【報道関係者のお問い合わせ先】

三菱ふそうトラック・バス株式会社	グローバル広報・マーケティング部	TEL: 044-330-7701
三菱自動車工業株式会社	広報部	TEL: 03-6852-4274
Ample Inc.		Email: press@ample.com
ヤマト運輸株式会社	コーポレートコミュニケーション部	TEL: 03-3541-3411

【参考】

＜プレスリリース＞

三菱ふそうトラック・バス株式会社：バッテリー交換式 EV トラックの公道実証をヤマト運輸・Ample 社と開始（2024 年 8 月 9 日）

URL：https://x.gd/srWHQ

＜画像＞

※左：ミニキャブ EV、右：eCanter（イメージ）